

令和8年10月入学・進学

令和9年4月入学・進学

大学院創成科学研究科

(博士後期課程)

学生募集要項

学生進学要項

山口大学

# 目 次

●入学者選抜の概要	1
●アドミッション・ポリシー	3
●学生募集要項	
I. 専攻及び募集人員	4
II. 出願資格	4
III. 出願手続等	5
IV. 選抜方法	7
V. 試験場	7
VI. 合格発表	8
VII. 入学手続	8
VIII. その他	9
IX. 注意事項	10
出願資格(6)及び(7)に関わる認定について	11
大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例について	13
●学生進学要項	
I. 専攻及び募集人員	14
II. 出願資格	14
III. 出願手続等	14
IV. 選抜方法	16
V. 試験場	16
VI. 合格発表	17
VII. 進学手続	18
VIII. その他	19
IX. 注意事項	20
創成科学研究科博士後期課程案内	22

## ●入学者選抜の概要

### 1. 令和8年10月入学・進学対象 入試スケジュール

[理学系]：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	日 程 等
出願資格事前審査受付	令和8年6月1日(月)～6月3日(水)
出 願 期 間	令和8年6月30日(火)～7月3日(金)
選 抜 期 日	令和8年7月25日(土)～8月6日(木) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。
合 格 発 表	令和8年9月3日(木) 正午予定
入 学 手 続	令和8年9月7日(月)～9月9日(水)

[工学系]：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，  
ライフサイエンス系専攻

区 分	日 程 等
出願資格事前審査受付	令和8年6月3日(水)～6月5日(金)
出 願 期 間	令和8年6月26日(金)～6月30日(火)
選 抜 期 日	令和8年7月15日(水)～7月29日(水) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。
合 格 発 表	令和8年9月2日(水) 正午予定
入 学 手 続	令和8年9月7日(月)～9月9日(水)

[農学系]：ライフサイエンス系専攻

区 分	日 程 等
出願資格事前審査受付	令和8年6月3日(水)～6月5日(金)
出 願 期 間	令和8年6月22日(月)～6月26日(金)
選 抜 期 日	令和8年7月25日(土)～7月30日(木) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。
合 格 発 表	令和8年8月24日(月) 正午予定
入 学 手 続	令和8年8月31日(月)～9月2日(水)

## 2. 令和9年4月入学・進学対象 入試スケジュール

[理学系]：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	第 1 回	第 2 回
出願資格事前審査受付	令和8年6月1日(月)～6月3日(水)	令和8年10月6日(火)～10月8日(木)
出 願 期 間	令和8年6月30日(火)～7月3日(金)	令和8年11月10日(火)～11月12日(木)
選 抜 期 日	令和8年7月25日(土)～8月6日(木) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。	令和8年11月30日(月)～12月10日(木) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。
合 格 発 表	令和8年9月3日(木) 正午予定	令和9年1月4日(月) 正午予定
入 学 手 続	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)

[工学系]：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，  
ライフサイエンス系専攻

区 分	第 1 回	第 2 回
出願資格事前審査受付	令和8年7月27日(月)～7月29日(水)	令和8年11月4日(水)～11月6日(金)
出 願 期 間	令和8年8月26日(水)～8月28日(金)	令和9年1月4日(月)～1月6日(水)
選 抜 期 日	令和8年9月11日(金)～9月25日(金) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。	令和9年1月12日(火)～1月19日(火) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。
合 格 発 表	令和8年10月23日(金) 正午予定	令和9年2月5日(金) 正午予定
入 学 手 続	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)

[農学系]：ライフサイエンス系専攻

区 分	第 1 回	第 2 回
出願資格事前審査受付	令和8年6月3日(水)～6月5日(金)	令和8年11月4日(水)～11月6日(金)
出 願 期 間	令和8年6月22日(月)～6月26日(金)	令和8年12月8日(火)～12月10日(木)
選 抜 期 日	令和8年7月25日(土)～7月30日(木) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。	令和9年1月9日(土)～1月14日(木) の期間内に志願者と調整のうえ決定します。
合 格 発 表	令和8年8月24日(月) 正午予定	令和9年1月29日(金) 正午予定
入 学 手 続	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)

※各学系に係る入試スケジュール及び詳細については、次項以降の各項目にて必ず確認してください。

## ●アドミッション・ポリシー

### 山口大学のアドミッション・ポリシー（大学院）

山口大学は、「山口大学憲章」に掲げる基本理念に基づき、大学院のディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を定め、「発見し、はぐくみ、かたちにする」を実践し、地域、日本、世界に寄与できる人材の育成を目指します。そのために、次のような学生の入学を求めています。

#### 「求める学生像」

- [1] 「発見し、はぐくみ、かたちにする」を実践して理論的・実践的研究を遂行するために必要な高度な専門性と学識及び意欲をもつ人
  - [2] 様々な視点から物事を論理的・批判的に考え問題解決ができる人
  - [3] 豊かな人間性と社会性を備え、自律心と倫理観をもって他者と協働することができる人
- このような学生を適正に選抜するために、大学院の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

#### 「入学者選抜の基本方針」

山口大学大学院の教育を受けるにふさわしい能力・適性を備えた入学者を受け入れるために、各研究科が求める能力・適性を多面的・総合的に評価し、選抜します。

創成科学研究科入学試験で重視するポイント

◎：強く重視して評価する ○：重視して評価する

専攻科名	選抜内容	理論的・実践的研究を遂行するために必要な高度な専門性と学識	物事を論理的・批判的に考え問題解決ができる能力	豊かな人間性、社会性、倫理性と協働性の兼備
自然科学系専攻	口頭試問	◎	○	○
	出願書類			
システム・デザイン工学系専攻	口頭試問	◎	○	○
	出願書類			
環境共生系専攻	口頭試問	◎	○	○
	出願書類			
物質工学系専攻	口頭試問	◎	○	○
	出願書類			
ライフサイエンス系専攻	口頭試問	◎	○	○
	出願書類			

各専攻科のアドミッション・ポリシーは創成科学研究科ホームページをご確認ください。

山口大学大学院創成科学研究科アドミッション・ポリシーURL

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/gsti/info/admissionpolicy/index.html>



# 学生募集要項

(本学博士前期課程, 修士課程及び専門職学位課程に在学中の方は  
学生進学要項 (14ページ～) をご覧ください。)

[理学系]

[工学系]

[農学系]

## I 専攻及び募集人員

専攻	コース	募集人員 ※1	
		令和8年10月 入学	令和9年4月 入学
自然科学系専攻	数物情報系科学コース	若干名	6
	自然システム科学コース		
システム・デザイン工学系専攻	電子情報システム工学コース		10
	メカノシステムデザインコース		
	技術経営コース		
環境共生系専攻	エネルギー・環境システムコース		12
	社会基盤環境コース		
物質工学系専攻	応用物理系コース		5
	応用化学系コース		
ライフサイエンス系専攻	応用医工学コース		6
	応用分子生命科学(理学系)コース		
	応用分子生命科学(工学系)コース		
	応用分子生命科学(農学系)コース		
	農学生命科学コース		

※1 令和9年4月入学の募集人員には一般選抜及び進学試験の第1回、第2回の募集人員を含みます。

## II 出願資格 [ ]内は令和8年10月入学者対象

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和9年3月[令和8年9月]までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月[令和8年9月]までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月[令和8年9月]までに取得見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月[令和8年9月]までに取得見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月[令和8年9月]までに24歳に達する者

(注意) 出願資格(6)及び(7)に該当する志願者は、出願に先立ち出願資格の事前審査を行いますので、11ページを参照してください。

※出願希望者は、出願前(なるべく早い時期)に研究指導を希望する専攻・コースの指導教員に相談してください。

### Ⅲ 出 願 手 続 等

#### 1. 出 願 期 間

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	出 願 期 間
令和8年10月入学	令和8年6月30日（火）～ 7月3日（金）《17時15分必着》
令和9年4月入学（第1回）	令和8年6月30日（火）～ 7月3日（金）《17時15分必着》
令和9年4月入学（第2回）	令和8年11月10日（火）～ 11月12日（木）《17時15分必着》

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	出 願 期 間
令和8年10月入学	令和8年6月26日（金）～ 6月30日（火）《17時15分必着》
令和9年4月入学（第1回）	令和8年8月26日（水）～ 8月28日（金）《17時15分必着》
令和9年4月入学（第2回）	令和9年1月4日（月）～ 1月6日（水）《17時15分必着》

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	出 願 期 間
令和8年10月入学	令和8年6月22日（月）～ 6月26日（金）《17時15分必着》
令和9年4月入学（第1回）	令和8年6月22日（月）～ 6月26日（金）《17時15分必着》
令和9年4月入学（第2回）	令和8年12月8日（火）～ 12月10日（木）《17時15分必着》

（備考）持参する場合は，9時から17時15分まで受け付けます。

#### 2. 出 願 書 類 等

入 学 志 願 票	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に，必要事項を記入してください。
写 真 票 受 験 票	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に，必要事項を記入してください。 写真票の所定欄に，出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4cm×3cm）を貼ってください。
修 了（見 込） 証 明 書	出身研究科の長が作成した修士課程の修了（見込）証明書。 （出願資格（6）及び（7）に該当する者及び本学大学院理工学研究科・医学系研究科・創成科学研究科の博士前期課程並びに本学大学院農学研究科の修士課程若しくは本学大学院技術経営研究科専門職学位課程修了者は不要です。）
修 士 課 程 ・ 学 部 の 成 績 証 明 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>出身研究科の長が作成し厳封した修士課程の成績証明書 （出願資格（6）及び（7）に該当する者及び本学大学院理工学研究科・医学系研究科・創成科学研究科の博士前期課程並びに本学大学院農学研究科の修士課程若しくは本学大学院技術経営研究科専門職学位課程修了者は不要です。）</li> <li>出身学部の長が作成し厳封した学部の成績証明書 （本学理学部・工学部及び農学部の卒業者は不要です。なお，専攻科を修了した者は，専攻科の成績証明書と併せて短期大学若しくは高等専門学校の成績証明書も提出してください。）</li> </ul>
修士論文の概要・ 研究経過報告書 研究業績調書	<p>修士論文以外は，本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）を使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>修士課程修了見込みの者は，1,000字程度で「研究経過報告書」を作成し提出してください。</li> <li>修士の学位を有する者は，「修士論文のコピー」及び「修士論文の概要」（1,000字程度）を提出してください。ただし，修士論文のコピーに代えて「研究業績調書（その1）」を提出することができます。</li> <li>関連した論文や学術講演，特許等がある場合には，「研究業績調書（その2）」を作成し提出するとともに，発表・公表内容を示す別刷り・コピー等を添付してください。（出願資格（6）及び（7）に該当する者は，不要です。）</li> </ul>
研 究（希 望） 画 書	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に，研究を希望するテーマあるいは分野について，その目的及び構想を，研究指導を希望する教員と相談のうえ，700字程度で記入してください。

検 定 料	30,000円 本学所定の払込用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入のうえ最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行で山口大学指定の口座に払い込んだ後、郵便局・ゆうちょ銀行から受け取った振替払込受付証明書（お客さま用）を、所定欄に貼りつけてください。なお、納入された検定料は「6. 検定料の返還について」の検定料を返還請求できる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
受 験 承 諾 書	原則、社会人については、勤務先の受験承諾書（本募集要項綴じ込み）を提出してください。（注）
あ て 名 票	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入してください。 なお、出願後住所を変更した場合は、速やかに届け出てください。

(注) 社会人とは、各種の研究機関、教育機関又は企業等に正規の職員として勤務している研究者、教育者又は技術者をいいます。

※出願書類等については、本研究科入学試験において必要なためご提出いただくものであり、これによって得た個人情報を、個人情報の保護に関する法律第18条第3項各号及び第27条第1項各号に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で使用又は第三者に提供することはありません。

### 3. 出 願 方 法

入学志願者は、出願書類等を取りまとめ、下記「Ⅲの4. 提出先」へ提出してください。

出願書類を郵送する場合は、「特定記録郵便速達」とし、封筒の表に「創成科学研究科（博士後期課程）出願書類在中」と朱書きしてください。

### 4. 提 出 先

[理学系]：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

山口大学理学部学務係 〒753-8512 山口市吉田1 6 7 7 - 1 電話(083)933-5215

[工学系]：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，

ライフサイエンス系専攻

山口大学常盤キャンパス学部事務部学務課入試係

〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1 電話(0836)85-9012

[農学系]：ライフサイエンス系専攻

山口大学農学部学務係 〒753-8515 山口市吉田1 6 7 7 - 1 電話(083)933-5811

### 5. 受 験 票 の 送 付

手続後、受験票を郵送します。選抜期日の3日前までに届かない場合は、提出先に問い合わせてください。

### 6. 検 定 料 の 返 還 に つ い て

ア 次に該当した場合は納入済の検定料を返還します。

①検定料を納入済であるが山口大学に出願しなかった場合

②検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合

③出願書類等を提出したが出願が受理されなかった場合

イ 返還請求の方法

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。連絡があった後に「検定料払戻請求書」を送付しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

また、上記③の場合は、出願書類返却の際に「検定料払戻請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ、下記の連絡先へ郵送してください。

[理学系・農学系] 連絡先

〒753-8511 山口市吉田1 6 7 7 - 1

国立大学法人 山口大学財務部財務課

電話 (083) 933-5098

[工学系] 連絡先

〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1

国立大学法人 山口大学常盤キャンパス学部事務部会計課経理係

電話 (0836) 85-9006

## IV 選 抜 方 法

入学者の選抜は、口頭試問及び出願書類を総合して判定します。

### 1. 口頭試問

- (1) 修士課程修了者又は修了見込みの者に対する口頭試問は、研究指導を志望する専攻・コースに関連した学力、修士論文又は研究経過報告書及び研究計画等について行います。
- (2) 社会人に対する口頭試問は、修士論文又は研究業績調書及び研究計画等について行います。

### 2. 選抜期日（以下の期間内に志願者と調整の上、決定します。）

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	期 間
令和8年10月入学	令和8年7月25日（土）～ 8月6日（木）
令和9年4月入学（第1回）	令和8年7月25日（土）～ 8月6日（木）
令和9年4月入学（第2回）	令和8年11月30日（月）～ 12月10日（木）

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	期 間
令和8年10月入学	令和8年7月15日（水）～ 7月29日（水）
令和9年4月入学（第1回）	令和8年9月11日（金）～ 9月25日（金）
令和9年4月入学（第2回）	令和9年1月12日（火）～ 1月19日（火）

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	期 間
令和8年10月入学	令和8年7月25日（土）～ 7月30日（木）
令和9年4月入学（第1回）	令和8年7月25日（土）～ 7月30日（木）
令和9年4月入学（第2回）	令和9年1月9日（土）～ 1月14日（木）

## V 試 験 場

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻  
山口大学理学部 山口市吉田1677-1

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻  
山口大学常盤キャンパス 宇部市常盤台2丁目16-1

【農学系】：ライフサイエンス系専攻  
山口大学農学部 山口市吉田1677-1

## Ⅵ 合格発表

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	合格発表日
令和8年10月入学	令和8年9月3日(木) 正午予定
令和9年4月入学(第1回)	
令和9年4月入学(第2回)	令和9年1月4日(月) 正午予定

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	合格発表日
令和8年10月入学	令和8年9月2日(水) 正午予定
令和9年4月入学(第1回)	令和8年10月23日(金) 正午予定
令和9年4月入学(第2回)	令和9年2月5日(金) 正午予定

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	合格発表日
令和8年10月入学	令和8年8月24日(月) 正午予定
令和9年4月入学(第1回)	
令和9年4月入学(第2回)	令和9年1月29日(金) 正午予定

創成科学研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに，合格者に合格通知書を郵送します。なお，電話による照会には一切応じません。

## Ⅶ 入学手続

学系・専攻別に以下の所定の場所において，次の入学手続期間内に入学手続きを完了してください。

### 1. 入学手続期間及び入学手続場所

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	入学手続期間	入学手続場所
令和8年10月入学	令和8年9月7日(月)～9月9日(水)《17時15分まで》	山口大学 理学部
令和9年4月入学(第1回)	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)《17時15分まで》	
令和9年4月入学(第2回)		

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	入学手続期間	入学手続場所
令和8年10月入学	令和8年9月7日(月)～9月9日(水)《17時15分まで》	山口大学 常盤キャンパス 学部事務部
令和9年4月入学(第1回)	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)《17時15分まで》	
令和9年4月入学(第2回)		

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	入学手続期間	入学手続場所
令和8年10月入学	令和8年8月31日(月)～9月2日(水)《17時15分まで》	山口大学 農学部
令和9年4月入学(第1回)	令和9年2月26日(金)～3月2日(火)《17時15分まで》	
令和9年4月入学(第2回)		

※入学手続関係書類は，令和8年10月入学者には8月末(工学系は9月上旬)に，令和9年4月入学者(第1回及び第2回)には，令和9年2月中旬に送付します。

## 2. 入学時に要する経費

### (1) 入学料及び授業料

入学料（入学時納付）	282,000円（予定額）
授業料（入学後納付）	前期分 267,900円（予定額） 後期分 267,900円（予定額）

- (注) 1. 本募集要項公表後、令和9年度入学者に係る入学料、授業料の改定を本学として決定した場合は、改訂後の額となります。また、既に納入されていた場合は改訂額との差額を納入していただくことになります。
2. 在学中の授業料の納付は、自動払込利用申込書に基づき、前期分は5月末日、後期分は11月末日（末日が土・日の場合は、その前の平日）に学生（または学資負担者）名義の口座から自動的に引き落とし大学に納付することになります。引落日の前日までに必ず入金しておいてください。
3. 授業料は、在学中に授業料改定を行った場合、新授業料を適用します。
4. 入学を行った者が入学を辞退した場合、納付済の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

### (2) 諸経費

学生健康保険組合費	7,500円
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円（学生教育研究賠償責任保険を含みます。）

### (3) 後援会費、同窓会費

[理学系]：自然科学系専攻、ライフサイエンス系専攻

理学部後援会費

本学理学部及び本学大学院（理学系の研究科）出身者で既に入会済の方  
6,000円

上記以外で新規に入会される方 12,000円（入会金6,000円を含む。）

理学部同窓会（鴻理会）費 15,000円（ただし、当該同窓会費を既に納めている者は、不要です。）

[工学系]：システム・デザイン工学系専攻、環境共生系専攻、物質工学系専攻、  
ライフサイエンス系専攻

教育後援会費 15,000円

工学部同窓会（常盤工業会）費 100,000円（終身会費）

（当該会費を既に納めている者は、不要です。）

[農学系]：ライフサイエンス系専攻

教育後援会費 32,500円（ただし、本学農学部出身者については、このうち入会金10,000円を免除します。）

農学部同窓会費 10,000円（ただし、当該同窓会費を既に納めている者は、不要です。）

## Ⅷ その他

1. 障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、対応を事前に協議しますので、希望する対応等を記載した事前相談書（様式21ページ）を「Ⅲの4. 提出先」へ次のとおり提出のうえ、相談してください。

### (1) 事前相談書に記載する内容

①氏名、性別 ②郵便番号、住所、電話番号 ③最終出身学校名

④志望専攻・コース名、希望指導教員氏名 ⑤障害等の種類、程度

⑥受験上希望する具体的対応 ⑦修学上希望する具体的対応

⑧最終出身学校における生活状況等（主として授業関係） ⑨その他

⑩添付書類（医師の診断書、身体障害者手帳（写）（交付を受けている者））、その他相談する際に必要と思われる参考資料

## (2) 相談書の提出期限

区 分	学 系	提出期限
令和8年10月入学	理学系	令和8年6月1日(月)
	工学系	令和8年6月3日(水)
	農学系	令和8年5月29日(金)
令和9年4月入学(第1回)	理学系	令和8年6月1日(月)
	工学系	令和8年7月27日(月)
	農学系	令和8年5月29日(金)
令和9年4月入学(第2回)	理学系	令和8年10月8日(木)
	工学系	令和8年11月4日(水)
	農学系	令和8年11月4日(水)

2. 入学料及び授業料の納付が困難な者に対しては、それぞれ免除する制度があります。この制度により、入学料及び授業料の免除を希望する者は、下記へ問い合わせください。

・吉田地区の問合せ先(理学系・農学系) 山口大学学生支援部学生支援課経済支援係  
山口市吉田1677-1 電話(083)933-5611

・常盤地区の問合せ先(工学系) 山口大学常盤キャンパス学部事務部学務課学生係  
宇部市常盤台2丁目16-1 電話(0836)85-9011

3. 大規模自然災害により被災した志願者の検定料の免除について

山口大学では、大規模自然災害により被災した受験者の進学機会を支援するために、本学が実施する学部及び大学院入学試験の入学者で、下記に該当する場合には、検定料免除の特別措置を行います。

検定料の免除を希望される志願者は、出願前に必ず学生支援部入試課までご連絡ください。

大規模自然災害により災害救助法適用地域において被災し、次のいずれかに該当する方

1. 主たる学資負担者が所有する居住家屋等が全壊(全焼、全流失含む)、大規模半壊、半壊(半焼含む)、浸水等の被害を受けた場合

2. 主たる学資負担者が当該災害により死亡又は行方不明の場合

※免除の対象及び期間について

本件は、災害発生後に実施される入学試験が対象となります。期間については、原則、当該災害が発生した年度及び翌年度の2年間の期間が対象となります。詳細は下記問い合わせ先で確認してください。

検定料免除に関する問い合わせ先

山口大学学生支援部入試課 電話(083)933-5153

## IX 注 意 事 項

1. 出願前のなるべく早い時期に、研究指導を希望する教員と研究内容、履修方法等について相談してください。
2. 試験についての諸注意は、受験票とともに送付します。
3. 受験の際は、受験票を必ず携行してください。
4. 受理した出願書類は返還しません。
5. 出願手続後、提出書類の記載内容の変更は認めません。
6. 出願を志望する専攻等によっては、出願先及び試験場等が異なるので注意してください。
7. 入学試験に関する照会は、「Ⅲの4. 提出先」にお問い合わせください。なお、募集要項は、上記のいずれかの窓口で受け取るか、郵送で請求してください。

郵送で請求する際は、請求する封筒の表に、『創成科学研究科学生募集要項(博士後期課程)請求』と朱書きし、住所・氏名・郵便番号を記入し、320円切手(郵便料金が改定された場合は定形外郵便物(規格内:250g以内)の料金に相当する切手)を貼った返信用封筒(角型2号:A4サイズ)を同封の上、「Ⅲの4. 提出先」に請求してください。

## 出願資格 (6) 及び (7) に関わる認定について

### 1. 出願資格

#### ①出願資格 (6) について

文部科学大臣の指定した者（大学卒業後2年以上教育分野及び科学技術分野に携わり、学術論文、学術講演、特許など修士論文と同等以上に評価されると認められる研究業績を有する者で、かつ、本研究科の入学試験出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。）

なお、必要に応じ、「大学卒業後2年以上研究に従事したことを証明する書類」の提出、あるいは面接を行うことがあります。その場合は事前に通知します。

提出書類

- ・出願資格事前審査申請書（本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み））
- ・入学試験出願資格認定申請調書（本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み））
- ・最終出身学校の卒業（修了）証明書
- ・研究業績調書その1及びその2（本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み））
- ・学術論文、学術講演、学術報告、特許など具体的な活動状況を示す資料を添付してください。
- ・返信用封筒（長形3号の封筒に本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、110円切手（郵便料金が改定された場合は定形郵便物（50g以内）の料金に相当する切手）を貼ったもの。）

#### ②出願資格 (7) について

本研究科において、個別の入学試験出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者（短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者で卒業（修了）後4年以上教育分野及び科学技術分野に携わり、学術論文、学術講演、特許など修士論文と同等以上に評価されると認められる研究業績を有する者で、かつ、本研究科の入学試験出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で入学時に24歳に達した者。）

なお、必要に応じ、「研究に従事したことを証明する書類」の提出、あるいは面接を行うことがあります。その場合は事前に通知します。

提出書類

- ・出願資格事前審査申請書（本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み））
- ・入学試験出願資格認定申請調書（本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み））
- ・最終出身学校の卒業（修了）証明書
- ・研究業績調書その1及びその2（本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み））
- ・学術論文、学術講演、学術報告、特許など具体的な活動状況を示す資料を添付してください。
- ・返信用封筒（長形3号の封筒に本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、110円切手（郵便料金が改定された場合は定形郵便物（50g以内）の料金に相当する切手）を貼ったもの。）

### 2. 事前審査受付期間及び提出先

【理学系】：自然科学系専攻、ライフサイエンス系専攻

区 分	事前審査受付期間	提出先
令和8年10月入学	令和8年6月1日(月)～6月3日(水) 17時15分必着	山口大学理学部 〒753-8512 山口市吉田1677-1 電話(083)933-5215
令和9年4月入学(第1回)	令和8年6月1日(月)～6月3日(水) 17時15分必着	
令和9年4月入学(第2回)	令和8年10月6日(火)～10月8日(木) 17時15分必着	

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	事前審査受付期間	提出先
令和8年10月入学	令和8年6月3日(水)～6月5日(金) 17時15分必着	山口大学常盤キャンパス 学部事務部学務課入試係 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1 電話(0836)85-9012
令和9年4月入学(第1回)	令和8年7月27日(月)～7月29日(水) 17時15分必着	
令和9年4月入学(第2回)	令和8年11月4日(水)～11月6日(金) 17時15分必着	

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	事前審査受付期間	提出先
令和8年10月入学	令和8年6月3日(水)～6月5日(金) 17時15分必着	山口大学農学部 〒753-8515 山口市吉田1677-1 電話(083)933-5811
令和9年4月入学(第1回)	令和8年6月3日(水)～6月5日(金) 17時15分必着	
令和9年4月入学(第2回)	令和8年11月4日(水)～11月6日(金) 17時15分必着	

※郵送の場合は特定記録郵便とし，封筒表面に「出願資格事前審査申請書在中」と朱書きしてください。

### 3. 審査結果の通知

下記期日までに本人宛に通知書を送付します。

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	審査結果通知日
令和8年10月入学	令和8年6月15日(月)
令和9年4月入学(第1回)	令和8年6月15日(月)
令和9年4月入学(第2回)	令和8年10月29日(木)

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	審査結果通知日
令和8年10月入学	令和8年6月18日(木)
令和9年4月入学(第1回)	令和8年8月19日(水)
令和9年4月入学(第2回)	令和8年11月27日(金)

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	審査結果通知日
令和8年10月入学	令和8年6月18日(木)
令和9年4月入学(第1回)	令和8年6月18日(木)
令和9年4月入学(第2回)	令和8年12月4日(金)

### 4. 出願手続

事前審査により出願を認められた者は，所定の出願手続を行ってください。

## 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例について

### 1. 趣旨

近年、科学技術の進歩に伴い、大学院における社会人技術者、教育者、研究者の再教育への要望が高まっています。しかし、通常の教育方法のみで大学教育を実施した場合、社会人は最低3年間その勤務を離れて修学する必要があるため、大学教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されて、社会人技術者、教育者、研究者の修学に特別措置を行うことができるよう配慮がなされています。

これを踏まえ、本学大学院創成科学研究科では、大学院での履修を希望する社会人技術者、教育者、研究者に対し大学院設置基準第14条に定める特例による教育を実施します。

### 2. 教育方法の特例の概要

- (1) 博士後期課程の修業年限3年間の全期間に14条を適用します。
- (2) 14条の適用に係る授業の時間帯は原則として、平日の11, 12時限（18：00～19：30）および土曜日の1, 2時限（8：50～10：20）から7, 8時限（14：40～16：10）の間に行います。
- (3) 履修計画および研究（希望）計画書は、指導を希望する教員と相談の上作成してください。
- (4) 勤務の都合上、3年間で修了することが困難な場合は、あらかじめ3年間を超える履修計画をたててください。

### 3. 教育方法の特例を希望する者の手続

- (1) あらかじめ指導を希望する教員と協議の上、履修計画等を定め出願してください。
- (2) 出願に際しては、本募集要項「Ⅲの2. 出願書類等」に加えて、山口大学大学院創成科学研究科（博士後期課程）教育方法の特例措置希望調書を提出してください。

# 學生進學要項

[理學系]

[工學系]

[農學系]

## I 専攻及び募集人員

専攻	コース	募集人員 ※1	
		令和8年10月 進学	令和9年4月 進学
自然科学系専攻	数物情報系科学コース	若干名	6
	自然システム科学コース		
システム・デザイン工学系専攻	電子情報システム工学コース		10
	メカノシステムデザインコース		
	技術経営コース		
環境共生系専攻	エネルギー・環境システムコース		12
	社会基盤環境コース		
物質工学系専攻	応用物理系コース		5
	応用化学系コース		
ライフサイエンス系専攻	応用医工学コース		6
	応用分子生命科学(理学系)コース		
	応用分子生命科学(工学系)コース		
	応用分子生命科学(農学系)コース		
	農学生命科学コース		

※1 令和9年4月進学の募集人員には一般選抜及び進学試験の第1回、第2回の募集人員を含みます。

## II 出願資格 [ ]内は令和8年10月進学者対象

本学大学院博士前期課程又は本学大学院修士課程若しくは本学大学院専門職学位課程を令和9年3月〔令和8年9月〕修了見込みの者

※出願希望者は、出願前（なるべく早い時期）に研究指導を希望する専攻・コースの指導教員に相談してください。

## III 出願手続等

### 1. 出願期間

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区分	出願期間
令和8年10月進学	令和8年6月30日(火)～7月3日(金)《17時15分必着》
令和9年4月進学(第1回)	令和8年6月30日(火)～7月3日(金)《17時15分必着》
令和9年4月進学(第2回)	令和8年11月10日(火)～11月12日(木)《17時15分必着》

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区分	出願期間
令和8年10月進学	令和8年6月26日(金)～6月30日(火)《17時15分必着》
令和9年4月進学(第1回)	令和8年8月26日(水)～8月28日(金)《17時15分必着》
令和9年4月進学(第2回)	令和9年1月4日(月)～1月6日(水)《17時15分必着》

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区分	出願期間
令和8年10月進学	令和8年6月22日(月)～6月26日(金)《17時15分必着》
令和9年4月進学(第1回)	令和8年6月22日(月)～6月26日(金)《17時15分必着》
令和9年4月進学(第2回)	令和8年12月8日(火)～12月10日(木)《17時15分必着》

(備考) 持参する場合は、9時から17時15分まで受け付けます。

## 2. 出願書類等

進学志願票	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入してください。
写真受検票	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入してください。写真票の所定欄に、出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4cm×3cm）を貼ってください。
修了（見込）証明書	出身研究科の長が作成した修士課程の修了見込証明書。 （本学大学院医学系研究科・創成科学研究科の博士前期課程並びに本学大学院技術経営研究科専門職学位課程修了見込みの者は不要です。）
成績証明書	・出身研究科の長が作成し厳封した修士課程の成績証明書 （本学大学院医学系研究科・創成科学研究科の博士前期課程並びに本学大学院技術経営研究科専門職学位課程修了見込みの者は不要です。） ・出身学部の長が作成し厳封した学部の成績証明書 （本学理学部・工学部及び農学部の卒業者は不要です。）
研究経過報告書	研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、1,000字程度で「研究経過報告書」を作成し提出してください。なお、関連した論文や学術講演、特許等がある場合には、「研究業績調書（その2）」を作成し提出するとともに、発表・公表内容を示す別刷り・コピー等を添付してください。
研究（希望）計画書	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、研究を希望するテーマあるいは分野について、その目的及び構想を、研究指導を希望する教員と相談の上、700字程度で記入してください。
あて名票	本研究科所定の用紙（本募集要項綴じ込み）に、必要事項を記入してください。なお、出願後住所を変更した場合は、速やかに届け出てください。

※本学博士前期課程、修士課程及び専門職学位課程に在学中の方は、検定料は不要です。

※出願書類等については、本研究科進学試験において必要なためご提出いただくものであり、これによって得た個人情報を、個人情報の保護に関する法律第18条第3項各号及び第27条第1項各号に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で使用又は第三者に提供することはありません。

## 3. 出願方法

進学志願者は、出願書類等を取りまとめ、「Ⅲの4. 提出先」へ提出してください。

出願書類を郵送する場合は、「特定記録郵便速達」とし、封筒の表に「博士後期課程出願書類在中」と朱書きしてください。

## 4. 提出先

[理学系]：自然科学系専攻、ライフサイエンス系専攻

山口大学理学部学務係 〒753-8512 山口市吉田1677-1 電話 (083) 933-5215

[工学系]：システム・デザイン工学系専攻、環境共生系専攻、物質工学系専攻、

ライフサイエンス系専攻

山口大学常盤キャンパス学部事務部学務課入試係

〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1 電話 (0836) 85-9012

[農学系]：ライフサイエンス系専攻

山口大学農学部学務係 〒753-8515 山口市吉田1677-1 電話 (083) 933-5811

## 5. 受験票の送付

手続後、受験票を郵送します。選抜期日の3日前までに届かない場合は、提出先に問い合わせてください。

## IV 選 抜 方 法

進学者の選抜は、口頭試問及び出願書類を総合して判定します。

### 1. 口頭試問

志望する専攻・コースに関連した学力、研究経過報告書及び研究計画等について行います。

### 2. 選抜期日（以下の期間内に志願者と調整の上、決定します。）

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	期 日
令和8年10月進学	令和8年7月25日（土）～8月6日（木）
令和9年4月進学（第1回）	令和8年7月25日（土）～8月6日（木）
令和9年4月進学（第2回）	令和8年11月30日（月）～12月10日（木）

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	期 日
令和8年10月進学	令和8年7月15日（水）～7月29日（水）
令和9年4月進学（第1回）	令和8年9月11日（金）～9月25日（金）
令和9年4月進学（第2回）	令和9年1月12日（火）～1月19日（火）

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	期 日
令和8年10月進学	令和8年7月25日（土）～7月30日（木）
令和9年4月進学（第1回）	令和8年7月25日（土）～7月30日（木）
令和9年4月進学（第2回）	令和9年1月9日（土）～1月14日（木）

## V 試 験 場

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

山口大学理学部 山口市吉田1677-1

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，

ライフサイエンス系専攻

山口大学常盤キャンパス 宇部市常盤台2丁目16-1

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

山口大学農学部 山口市吉田1677-1

## VI 合格発表

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	合 格 発 表 日
令和8年10月進学	令和8年9月3日（木）正午予定
令和9年4月進学（第1回）	
令和9年4月進学（第2回）	令和9年1月4日（月）正午予定

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	合 格 発 表 日
令和8年10月進学	令和8年9月2日（水）正午予定
令和9年4月進学（第1回）	令和8年10月23日（金）正午予定
令和9年4月進学（第2回）	令和9年2月5日（金）正午予定

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	合 格 発 表 日
令和8年10月進学	令和8年8月24日（月）正午予定
令和9年4月進学（第1回）	
令和9年4月進学（第2回）	令和9年1月29日（金）正午予定

創成科学研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに，合格者に合格通知書を郵送します。なお，電話による照会には一切応じません。

## Ⅶ 進 学 手 続

学系・専攻別に以下の所定の場所において、次の進学手続期間内に進学手続きを完了してください。

### 1. 進学手続期間及び進学手続場所

【理学系】：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	進学手続期間	進学手続場所
令和8年10月進学	令和8年9月7日（月）～9月9日（水） 《17時15分まで》	山口大学理学部
令和9年4月進学（第1回）	令和9年2月26日（金）～3月2日（火） 《17時15分まで》	
令和9年4月進学（第2回）		

【工学系】：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，ライフサイエンス系専攻

区 分	進学手続期間	進学手続場所
令和8年10月進学	令和8年9月7日（月）～9月9日（水） 《17時15分まで》	山口大学 常盤キャンパス 学部事務部
令和9年4月進学（第1回）	令和9年2月26日（金）～3月2日（火） 《17時15分まで》	
令和9年4月進学（第2回）		

【農学系】：ライフサイエンス系専攻

区 分	進学手続期間	進学手続場所
令和8年10月進学	令和8年8月31日（月）～9月2日（水） 《17時15分まで》	山口大学農学部
令和9年4月進学（第1回）	令和9年2月26日（金）～3月2日（火） 《17時15分まで》	
令和9年4月進学（第2回）		

※進学手続関係書類は、令和8年10月進学者には8月末（工学系は9月上旬）に、令和9年4月進学者（第1回及び第2回）には、令和9年2月中旬に送付します。

## 2. 進学時に要する経費

### (1) 授業料

授業料（進学後納付）	前期分 267,900円（予定額）
	後期分 267,900円（予定額）

- (注) 1. 本募集要項公表後、令和9年度進学者に係る授業料の改定を本学として決定した場合は、改訂後の額となります。また、既に納入されていた場合は改定額との差額を納入していただくことになります。
2. 在学中の授業料の納付は、自動払込利用申込書に基づき、前期分は5月末日、後期分は11月末日（末日が土・日の場合は、その前の平日）に学生（または学資負担者）名義の口座から自動的に引き落とし大学に納付することになります。引落日の前日まで必ず入金しておいてください。
3. 授業料は、在学中に授業料改定を行った場合、新授業料を適用します。
4. 入学料は必要ありません。

### (2) 諸経費

学生健康保険組合費	7,500円
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円（学生教育研究賠償責任保険を含みます。）

### (3) 後援会費、同窓会費

[理学系]：自然科学系専攻，ライフサイエンス系専攻

理学部後援会費	
本学理学部及び本学大学院（理学系の研究科）出身者で既に入会済の方	6,000円
上記以外で新規に入会される方	12,000円（入会金6,000円を含む。）
理学部同窓会（鴻理会）費	15,000円（ただし、当該同窓会費を既に納めている者は、不要です。）

[工学系]：システム・デザイン工学系専攻，環境共生系専攻，物質工学系専攻，  
ライフサイエンス系専攻

教育後援会費	15,000円
工学部同窓会（常盤工業会）費	100,000円（終身会費） （当該会費を既に納めている者は、不要です。）

[農学系]：ライフサイエンス系専攻

教育後援会費	22,500円
農学部同窓会費	10,000円（ただし、当該同窓会費を既に納めている者は、不要です。）

## Ⅷ その 他

1. 障害等のある進学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する場合、対応を事前に協議しますので、希望する対応等を記載した事前相談書（様式21ページ）を「Ⅲの4. 提出先」へ次のとおり提出のうえ、相談してください。

### (1) 事前相談書に記載する内容

- ①氏名，性別
- ②郵便番号，住所，電話番号
- ③最終出身学校名
- ④志望専攻・コース名，希望指導教員氏名
- ⑤障害等の種類，程度
- ⑥受験上希望する具体的対応
- ⑦修学上希望する具体的対応
- ⑧本学大学院における生活状況等（主として授業関係）
- ⑨その他
- ⑩添付書類（医師の診断書，身体障害者手帳（写）（交付を受けている者）），その他相談する際に必要と思われる参考資料

## (2) 相談書の提出期限

区分	学系	提出期限
令和8年10月進学	理学系	令和8年6月1日(月)
	工学系	令和8年6月3日(水)
	農学系	令和8年5月29日(金)
令和9年4月進学(第1回)	理学系	令和8年6月1日(月)
	工学系	令和8年7月27日(月)
	農学系	令和8年5月29日(金)
令和9年4月進学(第2回)	理学系	令和8年10月8日(木)
	工学系	令和8年11月4日(水)
	農学系	令和8年11月4日(水)

2. 授業料の納付が困難な者に対しては、授業料を免除する制度があります。授業料の免除を希望する者は、下記へ問い合わせください。

- ・吉田地区の問合せ先(理学系・農学系) 山口大学学生支援部学生支援課経済支援係  
山口市吉田1677-1 電話(083)933-5611
- ・常盤地区の問合せ先(工学系) 山口大学常盤キャンパス学部事務部学務課学生係  
宇部市常盤台2丁目16-1 電話(0836)85-9011

## IX 注意事項

1. 出願前のなるべく早い時期に、研究指導を希望する教員と研究内容、履修方法等について相談してください。
2. 試験についての諸注意は、受験票とともに送付します。
3. 受験の際は、受験票を必ず携行してください。
4. 受理した出願書類は返還しません。
5. 出願手続き後、提出書類の記載内容の変更は認めません。
6. 進学試験に関する照会は、「Ⅲの4. 提出先」に問い合わせください。なお、募集要項は、上記のいずれかの窓口で受け取るか、郵送で請求してください。

郵送で請求する際は、請求する封筒の表に、『創成科学研究科学生募集要項(博士後期課程)請求』と朱書きし、住所・氏名・郵便番号を記入し、320円切手(郵便料金が改定された場合は定形外郵便物(規格内:250g以内)の料金に相当する切手)を貼った返信用封筒(角型2号:A4サイズ)を同封の上、「Ⅲの4. 提出先」に請求してください。

(様式)

令和 年 月 日

山口大学 副学長（教育学生担当）殿

フリガナ

氏名

性別

住所〒

電話番号

最終出身学校名

### 事前相談書

山口大学大学院に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

### 記

1. 志望する研究科・専攻（専修，コース等）及び入試種別
2. 希望指導教員名（希望があれば記載）
3. 障害等の種類，程度
  
4. 受験上の配慮を希望する事項
  
5. 修学上の配慮を希望する事項
  
6. 最終出身学校における生活状況等（主として授業関係）
  
7. その他
  
8. 添付書類
  - 医師の診断書（写し可）または障害者手帳の写し ※配慮の根拠を示す書類として、いずれかを必ず添付してください。日本語または英語の診断書を推奨します。
  - その他相談する際に必要と思われる参考資料

# 山口大学大学院創成科学研究科 博士後期課程案内

(教員の役職名は令和8年4月1日現在のものです)

(博士後期課程)

自然科学系専攻 [Division of Natural Science]

コース	研究内容	教員名
数 物 情 報 系 科 学 コ ー ス	フーリエ解析を応用した偏微分方程式の研究	教 授 廣澤 史彦
	流体方程式の数学・数値解析	准教授 幡谷 泰史
	偏微分方程式, 特に非線形分散型方程式の研究	准教授 山崎 陽平
	流体力学や電磁気学への数学的アプローチ	教 授 西山 高弘
	幾何学的関数論, 特にLoewner理論	教 授 堀田 一敬
	代数多様体のガロワ点理論	教 授 三浦 敬
	代数的組合せ論, 離散幾何学	准教授 栗原 大武
	タイヒミュラー空間の複素解析的研究	准教授 柳下 剛広
	結び目理論の研究, 特に結び目の位相不変量に関する研究	教 授 宮澤 康行* <sup>3</sup>
	微分幾何学, 幾何解析学, 大域解析学	講 師 只野 誉
	写像の特異点論及びその微分幾何学への応用	講 師 寺本 圭佑
	環論, 離散代数及び応用	教 授 菊政 勲* <sup>1</sup>
	環論及び加群論, 特に加群の直既約分解に関する研究	教 授 倉富 要輔
	誤差項の研究	准教授 南出 真
	整数論, 特に代数方程式の整数解に関する研究	講 師 平川義之輔
	分光法による溶液分子の構造と物性及び電子状態に関する研究	准教授 堀川 裕加
	強誘電体・強弾性体及びその関連物質の構造と物性及び相転移に関する研究, 並びに, 希土類金属化合物や遷移金属化合物などの凝縮系物質の物性に関する研究	講 師 藤原 哲也
	星形成およびブラックホールの観測的研究	教 授 藤澤 健太
	電波干渉計による高エネルギー天体現象の観測的研究	教 授 新沼浩太郎
	電波干渉計による大質量原始星の形成進化過程の研究	准教授 元木 業人
	宇宙の創生・進化と強重力天体に関する理論的研究, スポーツ動作の物理学的研究	教 授 坂井 伸之
	宇宙論および重力理論の検証に関する理論的研究	准教授 齊藤 遼
	計算論的神経科学, 脳の学習理論, 音楽情報科学	教 授 西井 淳
	人間や生体の視覚機能, 及び情報処理機能に学んだ知的画像処理に関する研究	教 授 末竹 規哲
	情報処理アルゴリズムの統計力学による解析	教 授 川村 正樹
	コンピュータシミュレーションによるソフトマターの秩序構造形成メカニズムに関する研究	教 授 浦上 直人
誤り訂正符号に関する理論とその応用	准教授 野崎 隆之	
機械学習を用いた統計的データ解析の身体運動科学への応用	講 師 栗原 俊之	

(博士後期課程)

自然科学系専攻 [Division of Natural Science]

コース	研究内容	教員名
自然システム科学コース	新規有機合成化学反応の開発・複素環合成	准教授 藤井 寛之 (大学研究推進機構)
	分子集合体・分子性結晶の構造と物性に関する研究	教授 網島 亮
	有機化合物を中心とした光機能物質の研究	教授 川俣 純* <sup>3</sup>
	低次元化合物を用いた機能性材料の開発	准教授 鈴木 康孝
	新規なエネルギー変換機構のための表面・界面の創製とその機構解明・制御法に関する研究	教授 本多 謙介
	バルク・界面・表面における分子集合体に関する研究	准教授 安達 健太
	分子認識能を有する高分子を用いた分析に関する研究	准教授 藤原 勇
	典型元素と非交互共役系の電子特性を活かした有機分子の研究	教授 村藤 俊宏
	高効率な有機合成を指向した新規分子変換法の開発	准教授 上條 真
	古環境進化に応答した貝形虫化石動物相および多様性の変遷	講師 岩谷 北斗
	地形解析と水-岩石反応に基づく地形、地盤・地下水環境変化に関する研究	教授 太田 岳洋
	海洋地質学と現代におけるジオハザードの諸問題	教授 川村喜一郎
	堆積有機分子による古環境・古生物相の研究	講師 齊藤 諒介
	地殻の古地温、古応力、地質構造に関する研究	教授 坂口 有人
	変成岩岩石学・火成岩岩石学・年代学に基づく地殻成因論	教授 志村 俊昭* <sup>3</sup>
	火山学、構造地質学、応用地質学およびその融合科学	講師 辻 智大
地球・惑星構成鉱物の産状、物理化学的性質、結晶構造、成因に関する研究	若手先進教授 永冨真理子	
プレート収束帯の構造発達史・地震発生メカニズム・堆積環境場の変遷に関する研究	講師 濱橋 真理 (国際総合科学部)	

(博士後期課程)

システム・デザイン工学系専攻 [Division of Systems and Design Engineering]

コース	研究内容	教員名
メカノシステムデザインコース	人工衛星からのリモートセンシング技術, 処理アルゴリズム, および地球環境監視への応用に関する研究	教授 今岡 啓治 (大学研究推進機構)
	人工衛星データを利用した地球観測の応用に関する教育と研究	教授 大澤 高浩 (大学研究推進機構)
	機械システムを構想しイノベーション創出に繋げるための研究, 特に事業評価から発想支援・最適設計に至る, 一連の理論と方法論	教授 古賀 毅
	人間・機械システムに関する諸問題, システムインテグレーションと制御系設計論に関する研究	教授 藤井 文武
	ロボティクスに資するセンサ・アクチュエータのシミュレーションおよび実験融合による設計・開発に関する教育と研究	教授 森田 実
	動的システムのモデリングと制御に関する教育と研究	准教授 新銀 秀徳
	鉄鋼材料の組織制御と特性評価に関する教育と研究	准教授 Arnaud MACADRE
	機械システムの幾何形状・制御の同時最適化手法に関する研究, 太陽および地球周りにおける宇宙機の軌道最適化に関する研究	准教授 山口 皓平
電子情報システム工学コース	人工知能や統計等の情報解析手法を用いた社会システムおよび生命システムに関する研究	教授 石野 洋子 (技術経営研究科)
	オートマトンと言語理論に関する研究及びアルゴリズムとデータ構造に関する研究	教授 王 躍 (ICT基盤センター)
	ヒトの視覚特性の理解とその映像表現技術への応用に関する研究	教授 長 篤志
	社会基盤施設の検査, 診断及びライフサイクルマネジメントシステムに関する研究	教授 河村 圭
	生物の遺伝子発現機構に基づく人工遺伝子回路の数理解析とモデル化および制御に関する研究	教授 杉井 学 (国際総合科学部)
	コンピュータグラフィックスによる画像生成およびその応用システム開発に関する研究	教授 多田村克己*1
	深層学習と数理モデルに基づくクラウドエッジ基盤の最適化に関する研究	教授 田村 慶信
	聴覚情報処理に基づく音情報システムに関する研究	教授 爲末 隆弘 (ICT基盤センター)
	高信頼並列分散システムおよびネットワークに関する研究	教授 福士 将
	機械学習を用いた知的情報処理モデルの構築と大規模データ分析等への応用に関する研究	教授 間普 真吾
	無線ネットワークにおける端末連携と無線信号処理技術に関する研究	教授 村田 英一
	EV非接触給電システム, モータ駆動高電力密度インバータ, マイクログリッド向け電力変換装置など, 高周波スイッチング電力変換技術を応用した最新のパワーエレクトロニクス回路・システムに関する研究	教授 三島 智和
	ソフトウェア工学やシステム工学, 特に形式手法, サービス情報学, 情報セキュリティなどに関する教育研究	教授 山口 真悟
	システム制御およびシステム最適化の理論と応用に関する研究	教授 若佐 裕治
	知覚認知メカニズムの解明とその応用に関する研究	准教授 相田 紗織
	システム制御理論とその応用に関する研究	准教授 足立 亮介
	グラフアルゴリズムおよびデータマイニングに関する研究	准教授 荒木 徹也
協調伝送, 変復調, 符号, 信号処理, 機械学習を融合した無線通信方式に関する研究	准教授 井田 悠太	
情報科学における生命科学への応用に関する研究	准教授 宇田 新介	

(博士後期課程)

システム・デザイン工学系専攻 [Division of Systems and Design Engineering]

コース	研究内容	教員名
電子情報システム工学コース	異種メディアコンテンツの融合に基づく情報共有支援システムに関する研究	准教授 王 元元
	不規則外乱を受ける集中・分布システムに対する数理解析及び画像・音声に対する統計解析	准教授 佐伯 徹郎
	脳の情報処理機構の解明による知的情報処理システムの構築とリモートセンシング分野への応用に関する研究	准教授 佐村 俊和 (大学研究推進機構)
	ニューロイメージング, アイトラッキング, 神経心理学的評価を用いた外発的・内発的動機付けの脳内メカニズムの包括的研究	准教授 重宗 弥生
	ビジネス情報分析のための人工知能研究	准教授 高橋 雅和 (技術経営研究科)
	防災教育及び防災情報システムに関する研究	准教授 瀧本 浩一
	センシングシステムの構築と信号処理及びその応用に関する研究	准教授 西藤 聖二
	パターン認識及び画像処理の基礎と応用に関する教育と研究	准教授 藤田 悠介
	高効率無線電力伝送システムの開発, 並びに媒質内における電磁界解析とその光・マイクロ波デバイスへの応用に関する研究	准教授 堀田 昌志
	パターン認識や空間把握といった画像処理技術, ロボットの制御技術, 学習支援システムに関する教育と研究	准教授 水上 嘉樹
	多重解像度解析の基礎理論に基づく画像応用, 形状解析およびコンピュータビジョンに関する研究	准教授 守田 了*3
	意図共有に関する基礎研究とヒューマン・エージェント・インタラクションへの応用	准教授 安田 哲也
	耐故障性を有した並列分散システムに関する研究	講師 黒川 陽太
知的センシング及び知能情報処理とその応用に関する研究	講師 中島 翔太	
技術経営コース	コンビナートの事業連携, 経営史, 地域経済に関する教育と研究	教授 稲葉 和也*3 (技術経営研究科)
	社会人を対象にしたイノベーション人材を開発するための成人教育(アンドラゴジー)に関する理論と生成AIを活用した教育DXの実践	教授 大島 直樹*3 (技術経営研究科)
	機械システムを構想しイノベーション創出に繋げるための研究, 特に事業評価から発想支援・最適設計に至る, 一連の理論と方法論	教授 上西 研 (大学研究推進機構)
	解析主導型設計による最適設計手法に関する研究	教授 春山 繁之 (技術経営研究科)
	イノベーションの「価値創造」と「価値獲得」に関する教育と研究	准教授 Nguyen Phuc Huu (技術経営研究科)

(博士後期課程)

環境共生系専攻 [Division of Environmental Engineering]

コース	研究内容	教員名
社会 基盤 環境 コース	耐候性鋼橋梁を中心とした鋼橋の腐食と維持管理に関する研究	教授 麻生 稔彦*3
	景観評価システムの構築と都市計画制度における景観施策の展開手法に関する研究	教授 鷗 心治
	地域固有の建築生産技術・空間構成の解釈及び建築ストックを活用した地域計画手法に関する研究	教授 牛島 朗
	基礎地盤ならびに土構造物の耐震設計に関わる地震動、地盤の動的性質、安定解析法	教授 鈴木 素之
	サステナブルな都市づくりの観点から都市空間のデザイン・マネジメント・組織・制度に関する研究	教授 宋 俊煥
	岩盤構造物・地下エネルギー開発の長期性能に関する研究	教授 中島伸一郎
	土質材料の微視的力学特性と土構造物の安定性に関する研究	教授 中田 幸男
	建築物の熱環境シミュレーション、伝熱に関する数値解析手法の開発	教授 福代 和宏 (技術経営研究科)
	自然エネルギーの利用技術開発、ビル・住宅の省エネルギー技術開発、環境建築を実現する最適化設計手法の開発	教授 三浦 克弘*2
	セメント系材料・複合材料を用いた合成構造の力学特性に関する研究	教授 吉武 勇
	建築材料の性能評価・解析的予測法および環境配慮型選択・設計法の研究開発	教授 李 柱国
	自然エネルギーの利用技術開発、ビル・住宅の省エネルギー技術開発、環境建築を実現する最適化設計手法の開発	准教授 桑原 亮一
	社会住宅政策および計画手法に関する国際研究	准教授 白石 レイ
	化学的改良地盤の長期耐久性に関する研究	准教授 原 弘行
	木質材料を中心とした建築構法・構造システムの開発及び史的研究	准教授 松本 直之
	土構造物の設計・施工・維持管理に関する研究	准教授 森 啓年
	地盤工学における資源および技術の開発に関する研究	准教授 吉本 憲正
	建築物の構造性能、耐震性能の評価に関する研究および合理的な建築構造システムの開発	講師 秋田 知芳
	鋼構造物の腐食・防食と橋梁長寿命化に向けた維持管理に関する研究	講師 蓮池 里菜
	コンクリート構造物の施工および維持管理の省力化に向けた材料および工法の開発	講師 山田 悠二
「都市形態」と「グリーンインフラ」、および屋外熱環境と建築性能の関係性に基づく暑熱環境緩和に関する研究	講師 劉 海強	

(博士後期課程)

環境共生系専攻 [Division of Environmental Engineering]

コース	研究内容	教員名
エネルギー・環境システムコース	河川・流域における水・物質循環と生態系に関する研究	教授 赤松 良久
	計算水理学の研究とその防災および環境問題への応用	教授 朝位 孝二* <sup>1</sup>
	高効率排水・廃棄物処理プロセスの開発及びそれらからの資源回収システムの開発	教授 今井 剛
	複雑流体のレオロジー特性と用途開発およびそれを扱う装置の設計に関する研究	教授 佐伯 隆* <sup>3</sup>
	社会基盤整備における参加型意思決定に関する研究	教授 榊原 弘之
	熱CVD法による薄膜生成, 燃焼反応による微粒子生成, 木質バイオマスからの燃料生成に関する研究	教授 田之上健一郎
	膜および膜プロセスの基礎とエネルギー・環境問題への応用に関する研究	教授 田中 一宏* <sup>1</sup>
	社会基盤を対象とした情報システムの構築に関する研究	教授 中村 秀明* <sup>1</sup>
	宇宙インフラ (地球観測衛星・測位衛星・通信衛星を中心とした宇宙技術) を利活用して得られる膨大な空間・地理データの解析および手法に関する教育と研究	教授 長井 正彦 (大学研究推進機構)
	大気中有害物質や臭気の測定・評価および制御に関する研究	教授 樋口 隆哉
	内燃機関の燃焼・騒音特性, 噴霧・液滴群・マイクロ燃焼に関する研究	教授 三上 真人
	流体計測法の開発及び粗面境界層における乱流構造の組織構造に関する研究	教授 望月 信介* <sup>1</sup>
	河口・沿岸域における土砂動態および泥炭地における物質循環に関する研究	教授 山本 浩一
	微生物燃料電池によるグリーンエネルギーに関する研究	准教授 Md. Azizul Moqsud
	環境低負荷で高効率な製造・応用プロセスを実現する機能性微粒子に関する研究	准教授 石井 治之
	ネットゼロ社会を実現するためのエネルギー機械およびシステムの分析・設計・制御に関する研究	准教授 上道 茜
	複雑流体の調製およびその特性評価に関する研究	准教授 貝出 絢
	写真測量・リモートセンシング・統計解析に関する教育と研究	准教授 神野 有生
	複雑な流動現象のモデル開発及び数値シミュレーションに関する教育と研究	准教授 蔣 飛
	プラズマを用いたカーボンニュートラル燃料製造に関する研究	准教授 白石 僚也
態度・行動分析を基盤とした都市・地域計画に関する教育と研究	准教授 鈴木 春菜	
生体触媒による物質変換を利用した廃棄物・未利用資源の有効利用に関する研究	准教授 通阪 栄一	
ハイブリッドロケットに用いる固体燃料の燃焼に関する研究	講師 坂野 文菜	

(博士後期課程)

物質工学系専攻 [Division of Materials Science and Engineering]

コース	研究内容	教員名
応用化学系コース	リチウム二次電池用機能性電解液に関する研究	教授 安部 浩司 (大学研究推進機構)
	有機ゲル化剤や液晶材料などの有機機能性材料の合成と応用に関する研究	教授 岡本 浩明
	有機エレクトロニクスデバイスに適用できる新規有機材料の合成と応用に関する研究	教授 鬼村謙二郎
	環境調和型新規電池系の開発に向けた電極材料開発と応用に関する研究	教授 喜多條鮎子
	新規高機能性触媒の開発とその触媒作用の解明	教授 酒多 喜久* <sup>1</sup>
	計算化学を用いた化学反応設計と新規機能性材料の開発に関する研究	教授 隅本 倫徳
	無機結晶材料の精密構造解析と結晶化学	教授 中塚 晃彦
	エネルギー・環境応用のための電極材料設計に関する研究	教授 中山 雅晴
	高選択透過性分離膜、機能性高分子ゲルの開発と応用に関する研究	教授 比嘉 充* <sup>1</sup>
	機能性電解質溶液・ゲルの熱力学および構造化学と環境調和型材料への展開研究	教授 藤井 健太
	高機能セラミックスの合成とスペクトロスコピー	准教授 藤森 宏高
	機能性超分子化合物の合成と応用に関する研究	准教授 山吹 一大
	触媒反応を利用した機能性有機化合物の開発と合成に関する研究	准教授 山本 豪紀* <sup>3</sup>
	分光法による固体触媒の機能解明に関する教育と研究	准教授 吉田 真明
	結晶成長機構の発見とその応用技術の確立を目指した新しい結晶成長学	講師 麻川 明俊
燃料電池や電解合成などの電気化学反応プロセスに関する研究	講師 遠藤 宣隆	
応用物理系コース	電子構造計算手法を用いた熱電変換材料などの材料物性の理論的研究	教授 赤井 光治 (国際総合科学部)
	スピントロニクス材料および微細加工を用いた磁性デバイス応用に関する研究	教授 浅田 裕法* <sup>1</sup>
	イオン性プラズマの基礎物性と応用	教授 大原 渡
	コンピュータ・シミュレーションによる物性の研究	教授 仙田 康浩
	スピン伝導現象の解明とそれらを用いた新規スピントロニクス素子開発	教授 長浜 太郎
	ナノスケールを舞台とした新奇な磁性・超伝導現象の探索とデバイス応用	准教授 家永紘一郎
	量子多体系のためのシミュレーション・機械学習手法の開発と量子物質への応用に関する研究	准教授 井戸 康太
	A1Nを用いた超高速・超ハイパワー電子デバイスの結晶成長とデバイス開発	准教授 岡田 成仁
	超伝導体への人工的な磁束ピン止め点の導入と制御に関する研究	准教授 原田 直幸* <sup>3</sup>
顕微分光学的手法を用いたワイドギャップ半導体の光学的特異構造とその機能性探索に関する研究	講師 倉井 聡	

(博士後期課程)

ライフサイエンス系専攻 [Division of Life Science]

系別	コース	研究内容	教員名
工 学 系	応用 医 工 学 コ ー ス	生体材料・組織の力学的評価と生体力学シミュレーションに関する研究	教 授 大木 順司
		画像処理や数値計算を利用したカテーテルなどの柔軟な医療器具の変形挙動に関する研究	教 授 森 浩二
		埋植型の局所脳温度制御デバイス並びに多機能脳活動センサの開発とこれらデバイスにより得られる病態性脳活動の信号処理技術の開発に関する教育と研究	准教授 井上 貴雄 (大学研究推進機構)
		分子シミュレーションによる生体材料の力学特性・構造変化の分子レベルでの評価に関する教育と研究	准教授 重松 大輝
		マイクロデバイスの開発とバイオシステムへの応用に関する研究	准教授 中原 佐
	応用 分 子 生 命 科 学 コ ー ス	遷移金属触媒を用いる新しい有機合成法の開発	教 授 西形 孝司
		・耐熱性酵母によるバイオエタノール生産 ・酵母を利用した疾患関連遺伝子の機能解析 ・酵母を利用したタンパク質発現機構の解析 ・培養細胞を利用した遺伝子解析	教 授 星田 尚司
		・酵素を複合化した脂質分子集合体の構造と機能の解明 ・高機能化生体触媒を用いるバイオリアクターの設計と開発	教 授 吉本 誠
		元素の特性を利用した新しい有機反応の開発	准教授 川本 拓治
		・化学修飾により高機能化されたバイオ高分子の構造と機能の解析 ・バイオ高分子の連続的な反応分離プロセスの開発	准教授 吉本 則子
理 学 系	応用 分 子 生 命 科 学 コ ー ス	哺乳類の生物時計メカニズムに関する研究	教 授 明石 真 (時間学研究所)
		細胞運動に関する生物物理学的研究	教 授 岩楯 好昭
		植物の環境応答・シグナル伝達機構の研究	若手先進 教 授 武宮 淳史
		繊毛機能に関する分子生物学的研究	教 授 堀 学*3
		微細藻類の環境応答・代謝に関する研究	教 授 三角 修己
		昆虫類の環境適応機構に関する研究	教 授 山中 明
		ツメガエル初期胚の細胞周期とオルガネラ形成の研究	准教授 上野 秀一
		昆虫の行動、形態、生活史の進化に関する研究	准教授 小島 渉
細胞内オルガネラの形態制御機構の研究	准教授 原 裕貴		

(博士後期課程)

ライフサイエンス系専攻 [Division of Life Science]

系別	コース	研究内容	教員名
農 学 系	応用分子生命科学コース	エネルギー代謝の時空間的な動態の解明 細胞の代謝状態をイメージング・操作するための分子ツールの開発	教授 今村 博臣
		微生物の代謝とロバスト性に関する研究 微生物の持つ特異な代謝機構に関する研究	教授 高坂 智之
		微生物の代謝と酵素に関する研究 細胞膜で働く酵素複合体に関する研究	教授 薬師 寿治
		有用物質生産菌の代謝工学 膜結合型脱水素酵素の生化学・生物工学研究	准教授 片岡 尚也
	農学生命科学コース	生理活性物質の創薬への応用に関する研究 香りの機能性の応用に関する研究	教授 赤壁 善彦
		昆虫食の健康機能性評価 アンチエイジングと寿命延長を目指したシロアリの長寿命解析	教授 井内 良仁
		活性中心の構造と反応機構に基づく新機能性酵素の分子設計 金属含有タンパク質の機能-構造相関についての研究	教授 小崎 紳一
		植物プラスチドにおける同化系代謝間制御の解析 フェレドキシンとその依存タンパク質間の相互作用と電子伝達メカニズムの解析	教授 木股 洋子
		植物工場における野菜の高効率生産と高付加価値化 地球温暖化に対応した新しい野菜品種の開発	教授 執行 正義
		植物が代謝によって獲得する生理生態学的環境適応戦略の解明 作物が作り出す機能性物質の代謝経路の解明とその応用研究	教授 松井 健二*1

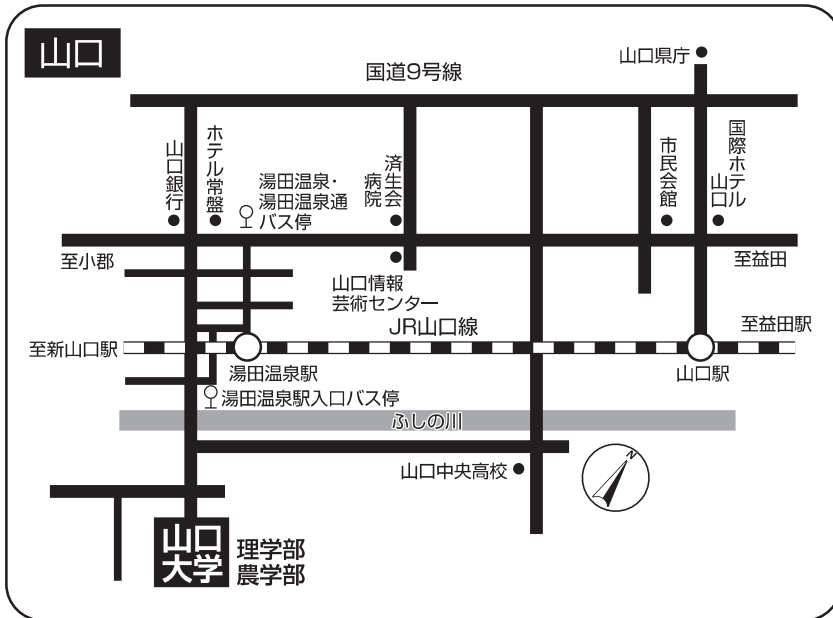
※ライフサイエンス系専攻は、3学系複合のため、学系で担当教員の所属を示す。

\* 1 令和9年3月退職予定

\* 2 令和10年3月退職予定

\* 3 令和11年3月退職予定

# 交通のご案内 ACCESS MAP



## 山口地区

### 理学部・農学部

吉田キャンパス / 山口市吉田 1677-1

- JR 山陽本線新山口駅から JR 山口線「湯田温泉駅」下車。JR 湯田温泉駅入口バス停から JR バス山口大学行「山口大学」下車。
- JR 新山口駅発 防長バス「道の駅仁保の郷」行、「県庁前」行、「宮野温泉」行、又は「スポーツの森」行「湯田温泉」下車。JR バス「山口大学」行に乗り換え「山口大学」下車、又は防長バス「新山口駅」行（権現堂橋経由）又は「リハビリ病院」行に乗り換え「山口大学前」下車。（徒歩の場合、湯田温泉バス停から約 35 分、JR 湯田温泉駅から約 25 分）
- JR 新山口駅から車で約 30 分

## 宇部地区

### 工学部・情報学部

常盤キャンパス /

宇部市常盤台 2 丁目 16 番 1 号

- JR 新山口駅または JR 山陽本線宇部駅から JR 宇部線「宇部新川駅」下車。駅前バス停から宇部市営バス（下記のいずれかに乗車し、工学部前下車。徒歩約 3 分。
  - ・ 参宮通經由ひらき台行
  - ・ 参宮通經由ひらき台・交通局行
  - ・ めぐりーな（東部市内循環線）
  - ・ 萩原循環線
- 山口宇部空港から車で約 10 分。

